

羽村第三中学校へのパラシュート落下について（要請）

平成30年4月10日、標記の件について、北関東防衛局から、「本日17時頃、横田基地における人員降下訓練中に隊員1名が異常を感じたため、パラシュートの一部を切り離す措置を執った。この際、パラシュートの一部が羽村第三中学校に落下した。」との情報が、東京都及び基地周辺自治体に提供された。

横田基地においては人員降下訓練が度々行われているが、基地外へのパラシュートの落下は、一歩間違えれば人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものである。

特に今回は、子供たちが通う中学校の敷地に落下しており、昨年度においても横田基地所属機の部品遺失などに対する安全確保の徹底等を幾たびとなく要請している中で、再びこうした事態が発生したことは、極めて遺憾である。

貴職においてはこのような状況を十分認識され、原因究明を行い、再発防止と安全確保に努めるよう、次のとおり要請する。

記

- 1 今回の基地外への落下の原因究明を速やかに行うとともに、再発防止策を講ずるまでは、同様の訓練は行わないこと。
- 2 訓練を再開する場合は、安全確保の更なる徹底を図ること。
- 3 以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

平成30年4月11日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官
ケネス E. モス大佐 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東京都知事	小 池	百合子
副会長	福生市長	加 藤	育 男
	立川市長	清 水	庄 平
	昭島市長	白 井	伸 介
	武蔵村山市長	藤 野	勝 心
	羽村市長	並 木	心 裕
	瑞穂町長	杉 浦	裕 之